

持続可能な社会の実現に貢献する新しいファサード・開口部システムを提案
ビル用プロユーザーへの次世代コンセプト提案「PROPOSAL 8th」開催
～ “PROPOSAL”企画として初めてオンライン提案にも対応 ～

YKK AP 株式会社（本社：東京都千代田区、社長：堀 秀充）は、ビル事業における建築外装ニーズに合わせた次世代コンセプトについて、実物大のプロトタイプを使って提案する「PROPOSAL 8th(プロポーザル エイス)」を、7月28日よりYKK60ビル（東京都墨田区）にて開催します。

“PROPOSAL”と称するこの企画は、当社が開発・蓄積してきた建築外装の要素技術を、実物大の展示品を用いたプロトタイプとして、ビル建築に関わる設計事務所や建設会社等のプロユーザーに提案するもので、2000年から実施し今回で8回目の開催となります。

今回は「Thinking of SUSTAINABLE FACADE DESIGN」をテーマに、時代と共に多様化する社会環境を見据え、「環境配慮・健康」「自然災害対応」「スマートコンストラクション」などのキーワードに対して、モノづくりの立場から持続可能な社会の実現に貢献できる新しいファサード・開口部システムを、3種類の実物大のプロトタイプとして展示。お客様の課題発見や解決のきっかけにさせていただくことを目的に、完全予約制で一社一社に合わせたオーダーメイド商品・カスタムメイド商品の提案を行います。



これまで、実物大の展示品により詳細技術を説明していますが、新型コロナウイルスの感染状況を鑑み、お客様の安全確保の観点や遠方の方にもご参加いただけるようにするため、“PROPOSAL”企画として初めてリモートでの提案にも対応します。リモートでは、弊社担当が360度VRコンテンツを活用しながら展示品の説明を行い、現地訪問と同様の提案を行います。

YKK APは「PROPOSAL 8th」での新たな商品・技術の提案を通して、外装メーカーとして持続可能な社会の実現に取り組んでまいります。

【PROPOSAL 8th 提案内容】

テーマ：「Thinking of SUSTAINABLE FACADE DESIGN」

1. 環境配慮型ファサード：自然換気を最大限活用できる、呼吸するダブルスキンシステム

高い省エネ性能の実現に加え、自然災害や感染症に対応する性能や機能、ランダムデザインの実現など、省エネと自然環境との調和が可能なパッシブデザインを提案します。

2. 次世代型多機能窓：ニューノーマル時代の様々な要求に対応可能な窓システム

遮熱、断熱、自然換気、遮音、防犯、耐飛来物性能など、安全・安心で持続可能な生活を実現できる高付加価値な窓システムを提案します。

3. 中規模建築向けユニットカーテンウォール：安全・安心で高効率な施工が可能なカーテンウォール供給システム

工数の最小化、足場レスなど現場での生産性向上やコスト削減などの建築現場の課題を解決できるほか、中規模建築外装に要求される様々な機能・性能を同一デザインで実現できる特殊構造を提案します。



環境配慮型ファサード



次世代型多機能窓



中規模建築向けユニットカーテンウォール

【PROPOSAL 8th 開催概要】

開始日：7月28日（水）

場所：YKK60ビル AZ3（〒130-8521 東京都墨田区亀沢 3-22-1）

展示内容：実物大のプロトタイプ（3種）、説明パネル、大型モニター

※完全予約制

※プロユーザー向けのため、一般のお客様のご来場はお受けしていません。